

93th Regular Concert

—創立60周年記念—

青春の 旅路

1978. 6. 3.

In Yomiuri Hall



明治大学

ハーモニカソサエティー



部長
北島忠男

大正7年に明治大学ハーモニカ・ソサエティーが誕生してから60年の歳月が流れました。この間には第2次大戦をはじめ、いろいろなことがあり、ソサエティーの歴史も決して平穏なものではありませんでした。しかし、そうした歳月の流れのうえに、今年の春の定期演奏会を、創立60周年記念演奏会として開催できますことは、このうえない喜びでございます。それに、4月9日には、100名以上のOBの方々が参集して、ハーモニカ・ソサエティーのOB会が正式に発足しました。会長には昭和6年卒業の布施莊兵衛氏が選出されましたが、副会長以下の役員はすべて第2次大戦後にソサエティーを巣立ち、現在、社会の中堅となって活躍されておられる方々が就任され、活力に溢れた推進力によって、その運営が開始されました。ソサエティーは、60年という歴史のうえに、強力なOB会の後ろ楯を得、また、10数名の新入部員を迎え、現役の部員諸君は大いに張切っております。今回の演奏会は、ゲストの方を迎え、また、現役・OBの合同演奏会を計画するなど、創立60周年を記念する多彩なプログラムを用意いたしました。私たちは、今宵この会場においていただいた皆様と共に、音楽を通じて楽しいひとときを過ごしたいと存じております。皆様におかれましても、今後とも、変わらぬ暖かいご声援をソサエティーにお寄せ下さいますよう、心からお願い申し上げます。(北島忠男)



OB会会長

明治大学ハーモニカソサエティーは春柳振作先生を産みの親とし、川口章吾先生を育ての親として大正八年に結成され本年で満六十周年を迎える事になりました。明大ハーモニカソサエティーは日本で最も古く権威ある団体で世界にも類例のない永き団体として誇り得る次第であります。従来其の間戦時中の事もあり斯界が興隆衰退した事もありましたが、常に日本ハーモニカ界のバックボーンとして一貫して活躍し、世界一流の奏者たる上原秋雄、大塚潤一郎、片岡正太郎、佐野秀吉等の名手が続々輩出して絢爛たるハーモニカ全盛時代をリードして今日に至りました。

本年は卒業生による全国OB会が結成され、このOB会は当ソサエティーと表裏一体の関係が出来ましたから、現部員もこれに答えて尚一層の精進を期して居ります。御来場の皆様には、どうか忌憚無き御批判と御支援・御鞭撻を賜りたく切に御願申し上げる次第であります。(布施莊兵衛)

本日ここに明治大学ハーモニカソサエティーの皆様が第93回定期演奏会を開催されるにあたりまして、我々四大学仲間一同心よりお祝い申し上げます。古き伝統を誇る貴ソサエティーの奏でる音色には我々も大いに見習うべき点がございます。さわやかな五月の風にのってくるハーモニカの調べは、私たちの心を動かさずにはおかないでしょう。今宵新入生を迎えた演奏会が皆様の日頃の音楽への情熱とその研究成果を充分に発揮された素晴らしいステージとなる様、心からお祈りいたしましてお祝の言葉とさせていただきます。(文責・早大 吉沢)

早・立・中大学ハーモニカ・ソサエティー

木々の緑もいよいよ濃く、青葉を渡る風もさわやかな今日この頃、貴明治大学ハーモニカソサエティーが第93回定期演奏会を開催されます事を我々明治大学マンドリン倶楽部員一同心からお慶び申し上げます。共に音楽を愛する仲間として本日皆様が日頃の猛練習の成果を充分に発揮され輝けるステージとなることを信じ、今後の貴クラブのご活躍をお祈りしてお祝いの言葉とさせていただきます。

明治大学マンドリン倶楽部

若葉の香もさわやかに、初夏という言葉がピッタリとなじむ季節となりました。今宵、ここ読売ホールにおきまして第93回定期演奏会を迎えますことは、私共部員一同大きな喜びとする所であります。今回は創立60周年を記念しまして、日本の歌謡史を中心にお届けします。未熟な点も多いと思いますが、それなりに学生らしく精一杯演奏しますので、終演までごゆっくりお楽しみ下さい。最後に、この演奏会に御尽力頂きました各方面の方々に厚くお礼申し上げます。

部員一同

